

重要課題 地域・お客様のSDGs/ESG後押し

地域・お取引先のSDGsの取り組みをサポート

地域のリーディングカンパニーとして当行自身がSDGsに取り組むことに加え、SDGsの理念を地域社会やお客様に広げる活動や、地域やお取引先のSDGsの取り組みを後押しする活動を行っています。

お取引先の脱炭素社会への移行、SDGsの取り組み支援

脱炭素社会への移行によるお取引先の事業への影響についてともに考え、今後の事業展開に有効なご提案やコンサルティングを行っています。また、SDGsの社会的要請が高まる中、SDGsについて考える機会や情報の提供、SDGsの事業内容への落とし込み方や経営への活かし方などビジネスを通じたSDGsへの取り組み支援、SDGs貢献に通じる金融商品や課題解決策のご提案など、事業機会の創出や付加価値向上につながるご提案を行っています。

金融と事業支援の両面から伴走型支援、ワンストップでトータルサポート／



地元での会社説明会で脱炭素社会への対応について説明

お取引先に参加いただいた地元での会社説明会において、山崎頭取から、政府や国内外の大企業を起点に地域の事業者にも脱炭素に向けた取り組みが求められつつあることを説明しました。



ごうぎんSDGs経営応援サービス

◎サービス内容

お取引先のSDGs取組状況の把握

SDGs宣言書策定のサポート

対外的な情報発信の支援

ソリューションの提案

実績

SDGs簡易診断・レポート作成

533件

(2021年6月～2023年3月末までの累計)

SDGs宣言書策定

275件

(2021年10月～2023年3月末までの累計)

◎ごうぎんのサービスの特徴

- 事業支援活動を通じ、お取引先と一緒に課題を洗い出して解決策を探ります。
- お取引先を担当する営業店行員が直接サービス提供を担うため、よりきめ細かな目配りが可能です(本部がサポートしながら営業店がレポートや宣言書を作成)。
- SDGs取組状況の把握(簡易診断・レポート作成)は無料で提供し、中小企業のお取引先も取り組みやすくなりました。

地域・お取引先のSDGsの取り組みをサポート

CO₂排出量の把握・見える化

企業のエネルギーコスト削減・CO₂排出量削減への取り組みを総合的にサポートするサービスをご紹介します。CO₂排出量に関する現状把握から、削減目標の設定、削減に向けた具体的なアクションプランの策定までをサポートします。

取組事例 CO₂排出量算定サービスの紹介により 国際認証の取得をサポート

(株)ナイスコーポレーション(岡山県倉敷市)は、デニムの生産地として有名な児島で、国内外のアパレルブランド向けにデニムの縫製を行っている企業です。

同社では、社会・環境問題に対する意識が高い世界の企業に、自社の魅力を分かりやすく伝えつつビジネスを展開するため、国際認証制度であるB Corporation^(*)の取得を目指されることになりました。

認証取得には、労働環境の整備や環境への配慮が求められており、CO₂の排出量の算定も必要でした。そこで、営業店担当者が提携先のe-dash^(株)のサービスをご案内し、CO₂排出量の可視化が実現。2023年4月に国内縫製業界初となるB Corporationの認証取得につながりました。

経営課題



井筒社長コメント

従来の縫製工場のイメージを払拭し、縫製業自体に価値を見出し、次の世代へとその魅力と技術を伝えていきたいという思いから、B Corporation認証を指標に、2020年頃より自社の事業改善に取り組んでまいりました。

3年後の再認証に向け、どのように取り組みを改善し社会・環境に対してより良いインパクトを与え続けられるか、これからも私たちにできることを一つずつ考え、実行してまいります。

※B Corporation

米国の非営利団体B Labが運営する国際認証制度。環境、コミュニティ、顧客、従業員、ガバナンスに配慮した公益性の高い企業が、厳しい基準をクリアすることで認証される。



(株)ナイスコーポレーション 代表取締役社長 井筒 伊久磨 様
児島支店 木戸 壘大

地域への普及

SDGsビジネスコンサルタントを本部に配置し、地元企業や地方公共団体、教育機関等でSDGsに関わる研修会の実施やアドバイスを行うなど、SDGsの理解を深める啓発活動を展開しています。また、地方公共団体等との連携を図るため、関連プラットフォーム等に積極的に参加しています。

◎参画組織

- 地方創生SDGs官民連携プラットフォーム(内閣府)
- とっとりSDGs推進会議(とっとり県民活動活性化センター)
- とっとりSDGsネットワーク(鳥取県)

SDGs研修会等の開催実績

171回

(2018年度～2023年8月末)

とっとりSDGs伝道師

鳥取県内金融機関職員として初

企業経営や地域の発展のために、「それぞれの活動にいかにか落としこむか」という“ジブンゴト”の視点を抱いてもらえるように心がけています。

ごうぎんエナジー
営業戦略副部長
井上 光悦
(当行からの出向者)



役職員のSDGs意識の醸成

役職員一人ひとりのSDGsへの関心を高め、全行を挙げてSDGsに取り組むべく、行内でも啓発に努めています。SDGsに関するセミナーの開催や学習コンテンツの作成、検定試験の活用など、役職員が自主的にSDGsについて学び、SDGsへの理解を深めています。地域・お客様のSDGs/ESG取り組みの後押しとともに、一人ひとりが日々の生活においてできることを考え、実践しています。

SDGs/ESG金融検定試験

合格者 **212名**
(2023年3月末現在)

SDGs/ESGに関する学習コンテンツ受講者 (2020年度～2022年度)

延べ**4,199名**

※一人が複数の学習コンテンツを受講した場合、重複してカウント。